

This Page Is Inserted by IFW Operations
and is not a part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images may include (but are not limited to):

- BLACK BORDERS
- TEXT CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- FADED TEXT
- ILLEGIBLE TEXT
- SKEWED/SLANTED IMAGES
- COLORED PHOTOS
- BLACK OR VERY BLACK AND WHITE DARK PHOTOS
- GRAY SCALE DOCUMENTS

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

**As rescanning documents *will not* correct images,
please do not report the images to the
Image Problems Mailbox.**



PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

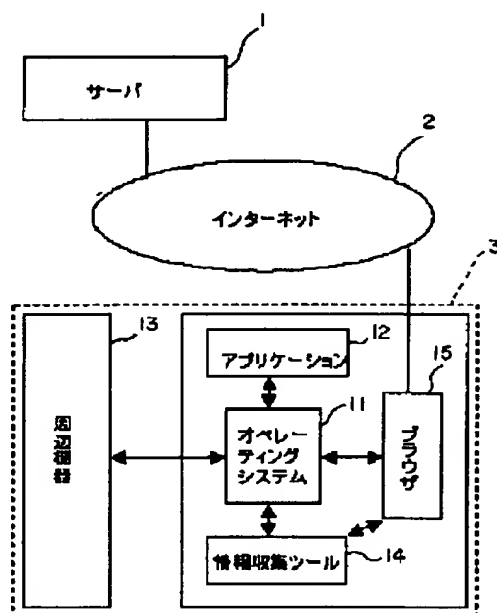
(11) Publication number: **2000148853 A**(43) Date of publication of application: **30 . 05 . 00**

(51) Int. Cl. **G06F 17/60**
G06F 9/06
G06F 13/00
G06F 15/00

(21) Application number: **10321187**(71) Applicant: **NEC CORP**(22) Date of filing: **12 . 11 . 98**(72) Inventor: **HIRAKAWA MAKI****(54) METHOD AND DEVICE FOR REGISTERING USER OF INTERNET****(57) Abstract:**

PROBLEM TO BE SOLVED: To easily and surely collect information on the peripheral equipment and application used by a user by minimizing the necessary telephone charge and the connection fee to an Internet provider.

SOLUTION: When a person wants to register his name on the Internet 2 as a user, the user produces registration information by collecting or inputting the information required for registration by means of the information collecting tool 14 of terminal equipment 3 before the computer of the user is connected to a server 1 through the Internet 2 so as to save the time required for collecting the information or connecting his computer to an Internet provider being inputted. Since the connection time to the Internet provider which is required for the registration is saved as much as possible, the fee to the provider and the necessary telephone charge are reduced and, at the same time, the user information collecting side can realize expected information collection.



COPYRIGHT: (C)2000,JPO

(19)日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開2000-148853

(P2000-148853A)

(43)公開日 平成12年5月30日(2000.5.30)

(51)Int.Cl. ⁷	識別記号	F I	テマコード*(参考)
G 0 6 F 17/60		G 0 6 F 15/21	Z 5 B 0 4 9
9/06	5 5 0	9/06	5 5 0 Z 5 B 0 7 6
13/00	3 5 4	13/00	3 5 4 D 5 B 0 8 5
15/00	3 1 0	15/00	3 1 0 A 5 B 0 8 9

審査請求 有 請求項の数 6 O L (全 6 頁)

(21)出願番号 特願平10-321187

(22)出願日 平成10年11月12日(1998. 11. 12)

(71)出願人 000004237

日本電気株式会社

東京都港区芝五丁目7番1号

(72)発明者 平川 真樹

東京都港区芝五丁目7番1号 日本電気株式会社内

(74)代理人 100089875

弁理士 野田 茂

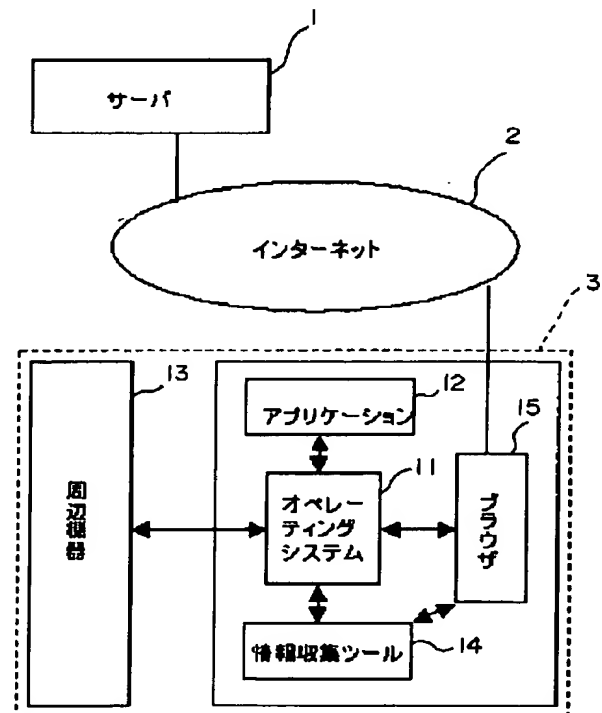
最終頁に続く

(54)【発明の名称】 インターネットによるユーザ登録方法および装置

(57)【要約】

【課題】 電話料金およびインターネットプロバイダとの接続料金を最小限に抑制し、ユーザが使用している周辺機器やアプリケーションの情報を容易かつ確実に収集すること。

【解決手段】 インターネット2によるユーザ登録において、インターネット2を介してサーバ1に接続する以前にユーザ登録に必要な情報を端末装置3の情報収集ツール14で収集または入力し登録情報を生成しておき、前記ユーザ登録に必要な情報の収集または入力中のインターネットプロバイダへの接続時間を省き、インターネット2によるユーザ登録に要するインターネットプロバイダへの接続時間を極力おさえることにより、インターネットプロバイダへの課金および電話課金を少なくし、同時にユーザ情報を収集する側にとって期待通りの情報収集を実現する。



【特許請求の範囲】

【請求項 1】 インターネットを介してサーバへ接続する以前にユーザ登録に必要な情報をユーザ端末側で収集または入力し、登録情報を生成する登録情報生成ステップと、

前記インターネットへ接続し、前記登録情報生成ステップで生成した前記登録情報を前記サーバへ送信する登録情報送信ステップと、

前記登録情報をもとに前記サーバにおいてユーザ登録を行うユーザ登録ステップと、

前記サーバからの前記ユーザ登録完了についての応答を待ち、該応答があると前記インターネットを介した前記サーバとの接続を終了し、ユーザ登録を完了するユーザ登録終了ステップとを備えたインターネットによるユーザ登録方法。

【請求項 2】 登録情報生成ステップでは、製品を購入した時点で当該製品に組み込まれている情報収集ツールにより、ユーザ登録に必要な情報をユーザ端末側で収集または入力し、登録情報を生成することを特徴とする請求項 1 記載のインターネットによるユーザ登録方法。

【請求項 3】 登録情報生成ステップでは、アプリケーションソフトウェア製品を購入した時点で当該アプリケーションソフトウェア製品に組み込まれている情報収集ツールが、前記アプリケーションソフトウェアをユーザ端末へインストールする際に当該ユーザ端末へ組み込まれ、前記情報収集ツールにより、ユーザ登録に必要な情報をユーザ端末側で収集または入力し、登録情報を生成することを特徴とする請求項 2 記載のインターネットによるユーザ登録方法。

【請求項 4】 登録情報生成ステップでは、収集した製品シリアルナンバー、周辺機器の接続情報、インストールしたアプリケーションのシリアルナンバー、バージョン情報、入力した住所、氏名、電話番号、電子メールアドレス等のユーザ自身の情報をもとに登録情報を生成することを特徴とする請求項 1 から請求項 3 のうちのいずれか 1 項記載のインターネットによるユーザ登録方法。

【請求項 5】 インターネットを介してサーバへ接続する以前にユーザ登録に必要な情報を収集または入力し、登録情報を取得する情報収集手段と、前記インターネットへ接続し、前記サーバへ前記情報収集手段により取得した登録情報を送信する登録情報送信手段とを備えた端末装置。

【請求項 6】 情報収集手段は、アプリケーションソフトウェア製品に組み込まれており、前記アプリケーションソフトウェアをインストールする際にユーザ端末側へロードされることを特徴とする請求項 5 記載の端末装置。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】 本発明は、インターネットに

よるユーザ登録において、インターネットプロバイダへの接続時間を極力おさえることによりインターネットプロバイダへの課金および電話課金を少なくし、同時にユーザ情報を収集する側にとって期待した情報収集を可能にするインターネットによるユーザ登録方法および装置に関する。

【0002】

【従来の技術】 パソコンおよびその周辺機器やアプリケーションを購入すると、その購入者であるユーザが各メーカに対しユーザ登録を行うが、従来、葉書で行う場合とインターネットを介して行う場合がある。インターネットを介したユーザ登録では、一般的には特開平 10-31653 号公報に開示されているようにサーバと接続し、購入した製品に関する情報や購入者の情報およびアンケート等の回答をユーザが入力してサーバからの応答を待つ。また、例えばユーザが現在使用している周辺機器やアプリケーションを、アンケートの内容によりユーザへ質問する場合もあるが、ユーザが初心者有的时候には、周辺機器の型名やアプリケーションのバージョン情報まで期待するのは困難である。

【0003】 図 3 は、従来のインターネットによるユーザ登録方法を示すフローチャートであり、以下、図 3 のフローチャートに従って従来のインターネットによるユーザ登録方法の動作を簡単に説明する。

【0004】 従来、ユーザ登録を行う場合、ユーザの端末において、最初にブラウザを起動し、インターネットへ接続し、ユーザ登録を促すサーバにアクセスする（ステップ S300）。そして、前記サーバから前記ユーザの端末へユーザ登録に必要な情報を求める登録フォームが送られ、前記ユーザは前記登録フォームに従い前記ユーザ登録に必要な情報を入力する。

【0005】 例えば、現在使用しているアプリケーションのバージョンやシリアルナンバーを求められる項目が前記登録フォームにあれば、ユーザ自身が調査し情報を入力し、また、ユーザが使用している周辺機器の情報を求められれば同様に前記ユーザ自身が調査し情報を入力する（ステップ S301）。次に、住所、氏名、電話番号、電子メールアドレス等のユーザ自身の情報を入力し（ステップ S302）、ブラウザの画面上からサーバへすべての情報を送信する（ステップ S303）。最後にサーバからの完了の応答を待ちユーザ登録が完了する（ステップ S302）。

【0006】

【発明が解決しようとする課題】 従来のインターネットによるユーザ登録方法および装置は以上のように構成されているので、ユーザ登録時にインターネットを介してサーバと接続し、ユーザ登録が終了するまではサーバと接続しておかなければならず、電話料金およびインターネットプロバイダとの接続料金がユーザ登録開始から終了時まで発生する課題があった。また、ユーザが使用し

ている周辺機器やアプリケーションの型名やバージョン情報まで調査収集するのが容易でなく、特にユーザが初心者である場合には困難である課題があった。

【0007】そこで本発明の目的は、ユーザ登録に際して、電話料金およびインターネットプロバイダとの接続料金を最小限に抑制し、ユーザが使用している周辺機器やアプリケーションの情報を容易に収集できるインターネットによるユーザ登録方法および装置を提供することにある。

【0008】

【課題を解決するための手段】本発明に係るインターネットによるユーザ登録方法は、インターネットを介してサーバへ接続する前にユーザ登録に必要な情報をユーザ端末側で収集または入力し、登録情報を生成する登録情報生成ステップと、前記インターネットへ接続し、前記サーバへ前記登録情報を送信する登録情報送信ステップと、前記サーバで前記登録情報をもとにユーザ登録を行うユーザ登録ステップと、前記サーバからの前記ユーザ登録完了についての応答を待ち、該応答があると前記インターネットを介した前記サーバとの接続を終了し、ユーザ登録を完了するユーザ登録終了ステップとを備えたことを特徴とする。

【0009】本発明に係る端末装置は、インターネットを介してサーバへ接続する前にユーザ登録に必要な情報を収集または入力し、登録情報を取得する情報収集手段と、前記インターネットへ接続し、前記サーバへ前記情報収集手段により取得した登録情報を送信する登録情報送信手段とを備えたことを特徴とする。

【0010】本発明のインターネットによるユーザ登録方法および装置は、インターネットを介してサーバへ接続する前にユーザ登録に必要な情報をユーザ端末側で収集し、またはユーザによる手間を軽減して入力することを可能にして登録情報を生成し、前記登録情報の生成後、前記インターネットを介して前記サーバへ接続し、前記登録情報を送信することで、ユーザ登録に必要な情報をユーザ端末側で収集または入力する間の電話料金およびインターネットプロバイダとの接続料金を削減し、さらにユーザ端末での周辺機器、アプリケーションについての情報収集を容易にする。

【0011】

【発明の実施の形態】以下、本発明の実施の一形態について説明する。本実施の形態のインターネットによるユーザ登録方法および装置は、インターネットによるユーザ登録において、インターネットを介してサーバに接続する前にユーザ登録に必要な情報を端末装置の情報収集ツールで収集または入力し、登録情報を生成しておき、前記ユーザ登録に必要な情報の収集または入力中のインターネットプロバイダへの接続時間を省き、インターネットによるユーザ登録に要するインターネットプロバイダへの接続時間を極力おさえることにより、インタ

ーネットプロバイダへの課金および電話課金を少なくし、同時にユーザ情報を収集する側にとって期待通りの情報収集を実現できるようにしたものである。

【0012】図1は、本実施の形態のインターネットによるユーザ登録方法が適用されるサーバと端末装置を示すシステム構成図であり、サーバ1とインターネット2と端末装置3から構成される。

【0013】端末装置3は、例えばパーソナルコンピュータであり、オペレーティングシステム（情報収集手段）11、アプリケーション12、周辺機器13、情報収集ツール（情報収集手段）14、ブラウザ（登録情報送信手段）15などを備え、インターネット2を介して電話回線等でサーバ1と接続される。

【0014】サーバ1は、パソコンおよびその周辺機器やアプリケーションを購入したユーザがユーザ登録を行うものであり、インターネット2に接続されている端末装置3からのユーザ登録を処理するWWW（World Wide web）システムが動作しているコンピュータである。

【0015】オペレーティングシステム11は端末装置3を管理するものであり、周辺機器13の接続情報やアプリケーション2のバージョン情報等を管理している。

【0016】アプリケーション12は、端末装置3にインストールされているワープロソフトや表計算ソフト、通信ソフト等である。

【0017】周辺機器13はプリンタやモデム等により構成されている。情報収集ツール14は、オペレーティングシステム11からアプリケーション12のバージョン情報やシリアルナンバー、周辺機器13の接続情報を取得するものであり、ユーザが例えばパソコンを購入したときに既にそのパソコンに組み込まれている。なお、情報収集ツール4はアプリケーション2へ組み込まれており、このアプリケーション2のインストール時に同時にインストールされるものであってもよい。ブラウザ15は、WWWサーバへアクセスしデータを読み込み、またインターネット2に接続されているサーバ1にユーザ登録情報を送信する際に使用されるものである。

【0018】次に、動作について説明する。本実施の形態では、オペレーティングシステム11が管理する端末装置3に情報収集ツール14を組み込むことによって、インターネット2を介してサーバ1に接続する前にユーザ登録に必要な情報を端末装置3の情報収集ツール14で収集または入力し、登録情報を生成する。

【0019】すなわちユーザは情報収集ツール14を起動し、住所、氏名、電話番号等のユーザ自身の情報（ユーザ情報）を入力し、工場出荷時にあらかじめ設定されているパソコンのシリアルナンバーや新たに追加した周辺機器3の接続情報、または新たにインストールしたアプリケーション12のシリアルナンバーやバージョン情報等と一緒に、ブラウザ15を使用しインターネット2

に接続されているサーバ 1 に登録情報として送信する。

【0020】この結果、従来のように登録情報を入力する間、インターネット 2 を介してサーバ 1 に接続する必要がないので、インターネットプロバイダへの課金および電話課金を極力、抑えることが出来る。

【0021】また、情報収集ツール 14 がオペレーティングシステム 11 を介しユーザ登録に必要な情報を収集し生成するので、ユーザ側の手間が省け、ユーザ情報を取得する側も期待通りの情報の収集が可能である。

【0022】次に、本実施の形態のインターネットによるユーザ登録方法によるユーザ登録時の動作を、図 2 に示すフローチャートを使用して説明する。ユーザ登録を行う場合、登録フォームについては、既にユーザが端末装置（例えば、パソコン）を購入した時点で情報収集ツール 14 が組み込まれており、この情報収集ツール 14 に端末装置 3 のシリアルナンバーが埋め込まれた状態になっている。また、購入時に接続された周辺機器 13 の接続情報もオペレーティングシステム 11 を介し情報収集ツール 14 が取得する。あるいはまた、新たにアプリケーションを購入して端末装置 3 へインストールする際に、自動的に情報収集ツール 14 が組み込まれ、この情報収集ツール 14 がオペレーティングシステム 11 を介してアプリケーション 12 のバージョン情報やシリアルナンバーを調査し登録に必要な情報を生成する（ステップ S200）。

【0023】次にユーザは、住所、氏名、電話番号、電子メールアドレス等のユーザ自身の一般的な情報であるユーザ情報を情報収集ツールの指示に従い入力する（ステップ S201）。

【0024】ここでブラウザ 15 を起動してインターネット 2 へ接続し（ステップ S202）、サーバ 1 へステップ S200 で生成した登録に必要な情報とステップ S201 で入力されたユーザ情報を登録情報として送信し（ステップ S203）、サーバ 1 からの完了の応答を待ち、ユーザ登録が終了する（ステップ S204）。

【0025】以上、説明したように、本実施の形態によれば、ユーザ情報の入力時はインターネット 2 への接続は不要なので、例えば一般家庭においてインターネットプロバイダに接続することなく、時間の要するユーザ情報入力作業が出来る。このため、前記ユーザ情報入力作業中は、インターネットプロバイダへの課金と電話料金が発生せず、ユーザ登録に要する費用が削減できる効果がある。また、情報収集ツール 14 により必要な情報を収集するため、例えば端末装置 3 やアプリケーション 12 のシリアルナンバー、周辺機器 13 の接続情報等の必要な情報がユーザの手間となることなく収集可能であり、また情報を収集する側にとっても期待する情報をも *

*れなく収集できる効果がある。

【0026】なお、本実施の形態では、ブラウザ 15 を使用せずに情報収集ツール（登録情報送信手段）14 にサーバ 1 に送信する機能を持たせるようにしてもよい。

【0027】次に、本発明の他の実施の形態について説明する。本実施の形態でも、その基本的構成は前記実施の形態と同様であるが、図 1 に示す情報収集ツール 14 は、前記実施の形態ではユーザ登録に必要な情報をオペレーティングシステム 11 を介し収集するが、本実施の形態では、ユーザ情報について、収集する必要性の有無により、情報収集ツール 14 を使用せずに固定の情報

（端末装置 3 のシリアルナンバー、アプリケーション 12 のシリアルナンバーやバージョン情報）のみを組み込んだ形態で、ユーザの氏名や住所だけを入力するような例えばブラウザで表示できる一つのファイルを備えるように構成してもよい。

【0028】本実施の形態でも、インターネットプロバイダを通じてインターネット 2 を介しサーバ 1 に接続する前に登録情報の生成が完了しているので、インターネットプロバイダへの課金と電話料金を節約できる効果がある。

【0029】

【発明の効果】以上のように本発明によれば、ユーザ登録に必要な情報を入力したり収集する間、インターネットを介してサーバへ接続する必要がないので、インターネットプロバイダへの課金および電話課金を削減できる効果がある。また、情報収集手段がユーザ登録に必要な情報を収集し生成するので、ユーザ側の手間が省け、ユーザ情報を取得する側も期待通りの情報の収集が可能になる効果がある。

【図面の簡単な説明】

【図 1】本発明の実施の一形態のインターネットによるユーザ登録方法が適用されるサーバと端末装置を示すシステム構成図である。

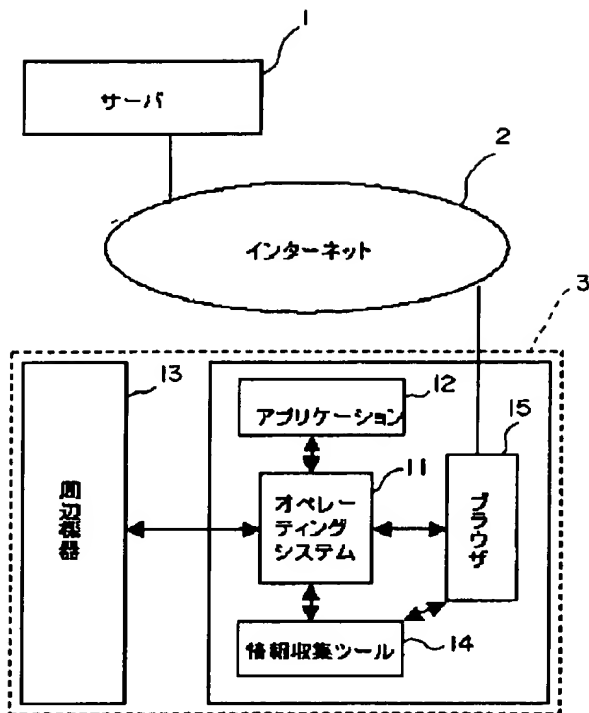
【図 2】本発明の実施の一形態のインターネットによるユーザ登録方法におけるユーザ登録時の動作を示すフローチャートである。

【図 3】従来のインターネットによるユーザ登録方法を示すフローチャートである。

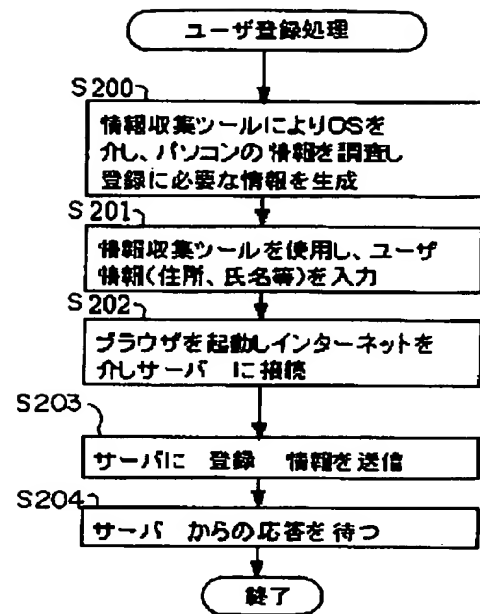
【符号の説明】

1……サーバ、2……インターネット、3……端末装置、11……オペレーティングシステム（情報収集手段）、12……アプリケーション（アプリケーションソフトウェア）、13……周辺機器、14……情報収集ツール（情報収集手段、登録情報送信手段）、15……ブラウザ（登録情報送信手段）。

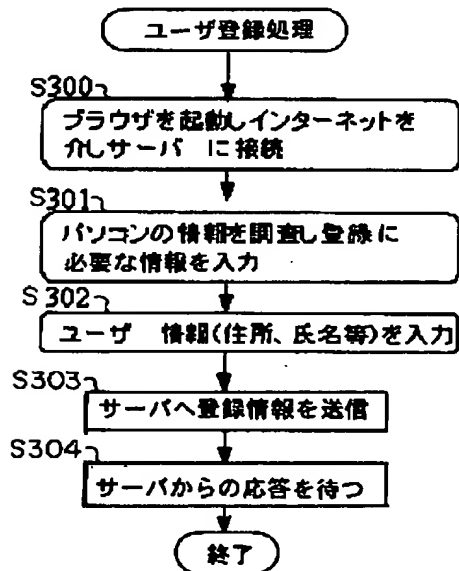
【図 1】



【図 2】



【図 3】



フロントページの続き

F ターム(参考) 5B049 AA01 CC31 CC36 EE05 FF02
FF03 FF04 GG02 GG04 GG07
GG08 GG09
5B076 FB05
5B085 AA08 AC03 AC04 AE02 BC01
BE07 BG07 CE04 CE06
5B089 GA11 GA21 GB04 HA01 JA08
JB01 KA03 KA16 KB10 LB04
LB14